



# 上層 出来形成果表

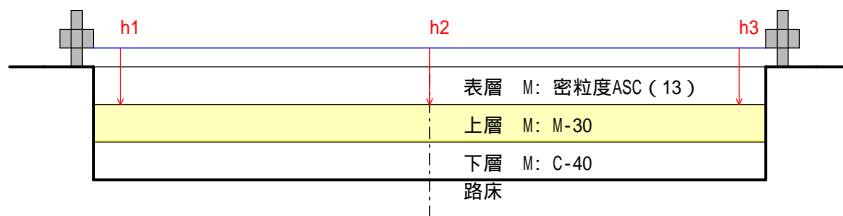
工事番号 \_\_\_\_\_

工事名 国道 × 線修繕工事 \_\_\_\_\_

現場代理人 日本太郎 \_\_\_\_\_

施工管理担当者 \_\_\_\_\_

測定箇所 規格値	h1			h2			h3												測定 年月日	備考	
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差			
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5												
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4												
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1												
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3												
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2												
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2												
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0												
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1												
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1												
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0												
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4												



判定

上層 下がり 管理図表

ウェストフィールド(株)

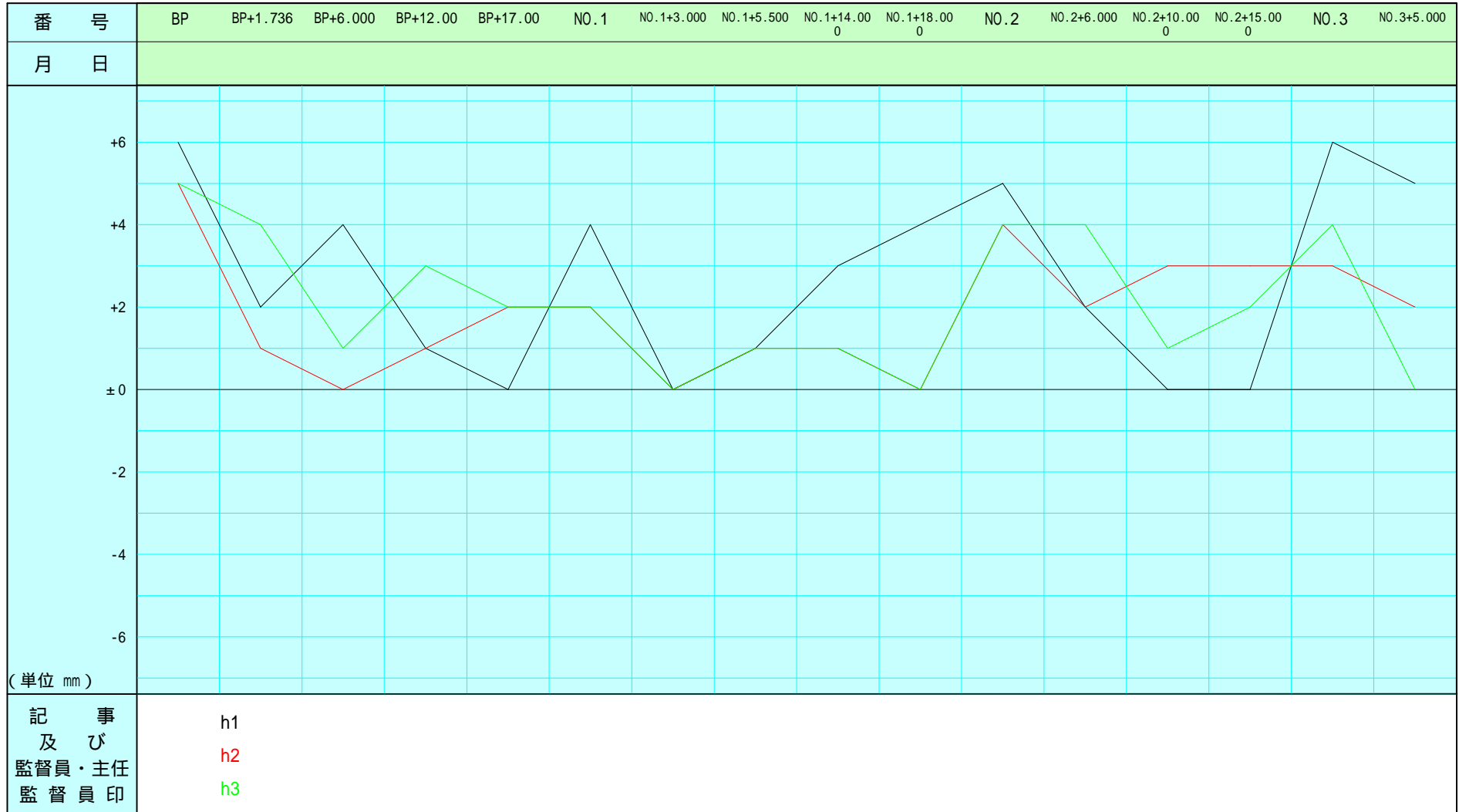
工事事務所

出張所  
監督官

会社名 ウェストフィールド(株)

現場代理人 日本太郎

測定者 日本太郎



1. 工種名は土工、路盤工、側コウ工、ノリ履工、ノリ留工等と記入する。
2. 概題は、厚管理図表、基準高管理図表、3m平たん性管理図表等と記入する。
3. 番号はあらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。
4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。

5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
6. 図表には規格値の線を朱書で記入する。
7. 記事は、手直しの処置等を記入承諾印を押す。

平成 22年 1月 8日

課長	係長	監督員	監督員	監督員

工種	上層
種別	
細別	

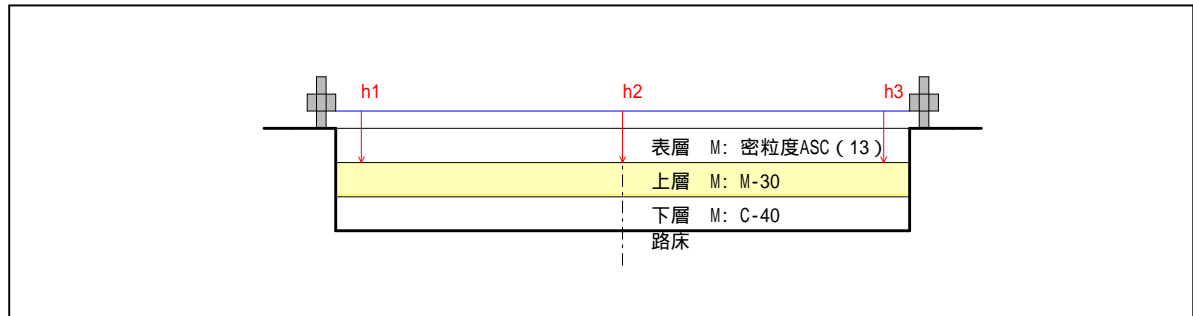
## 上層 出来形管理成果表

工事名 国道 ×線修繕工事

請負会社名 ウェストフィールド(株) 印

工事箇所

測定者 日本太郎 印



(単位mm)

規格値 位置 測点	h1			h2			h3					
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5			
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4			
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1			
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3			
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0			
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0			
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4			
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4			
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1			
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2			

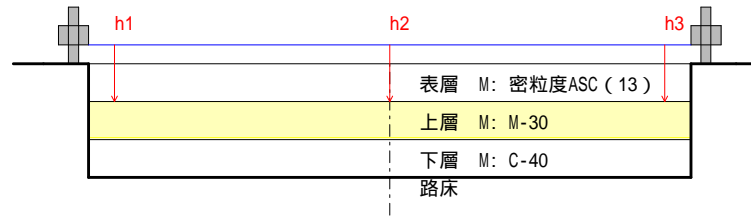
# 出来形成果表

主任監督員	監督員	監督員

出来形成果表

種目 上層

記事



請負者 ウェストフィールド(株)

現場代理人 日本太郎

測定者 日本太郎

測点	h1 ( )			h2 ( )			h3 ( )			( )			( )			( )			( )			
	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5													
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4													
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1													
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3													
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0													
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0													
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4													
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4													
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1													
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2													
NO.3	150	156	+6	112	115	+3	150	154	+4													

( )内数値は規格値

# 測定結果一覧表

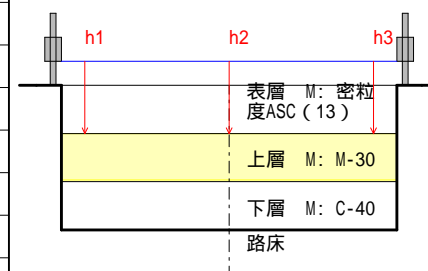
工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印

測定項目	h1			h2			h3									略 図
	規格値															
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5							
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4							
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1							
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3							
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2							
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0							
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1							
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0							
測定項目																略 図
規格値																
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	
BP																
BP+1.736																
BP+6.000																
BP+12.00																
BP+17.00																
NO.1																
NO.1+3.000																
NO.1+5.500																
NO.1+14.000																
NO.1+18.000																



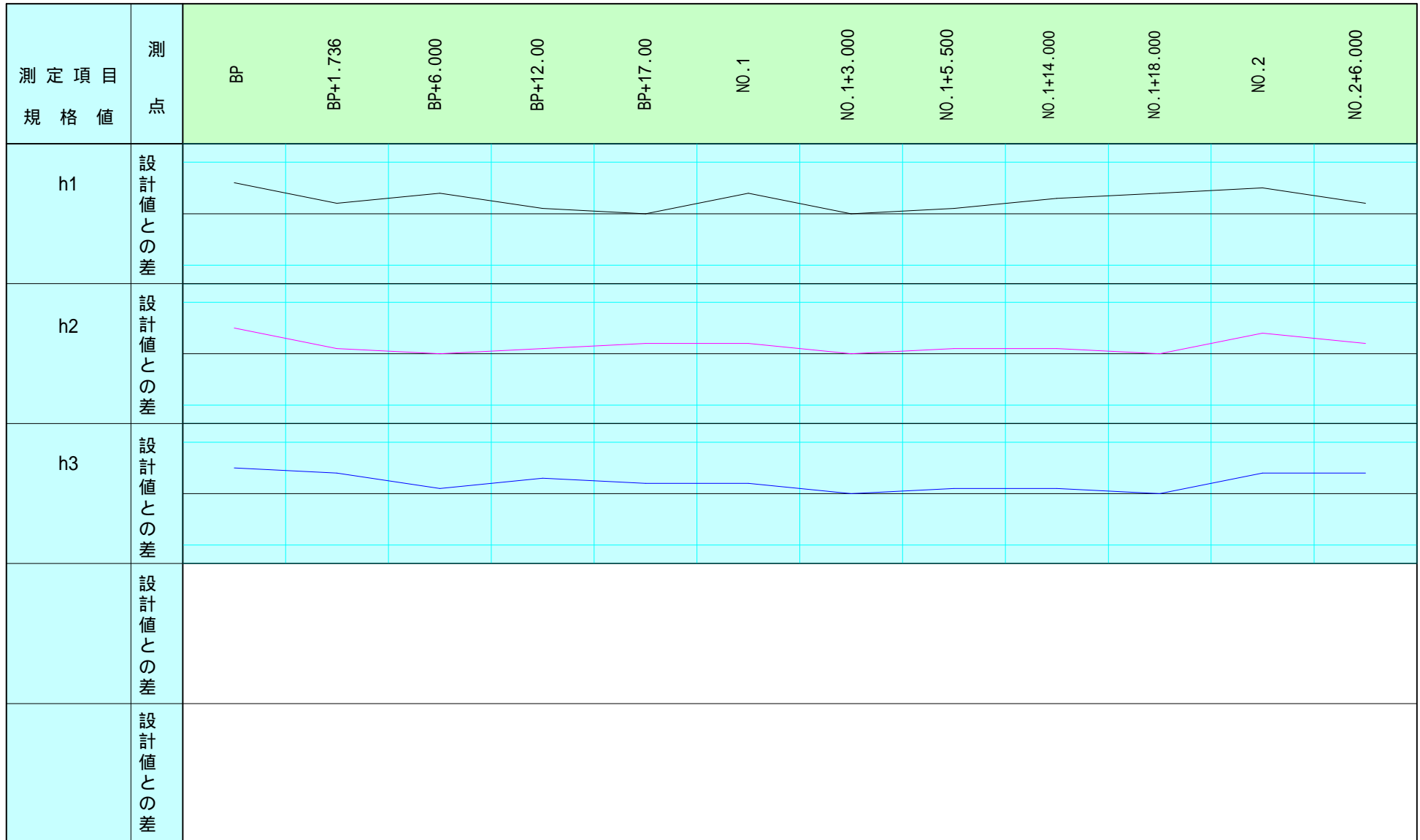
# 出来形管理図（工程能力図）

工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印



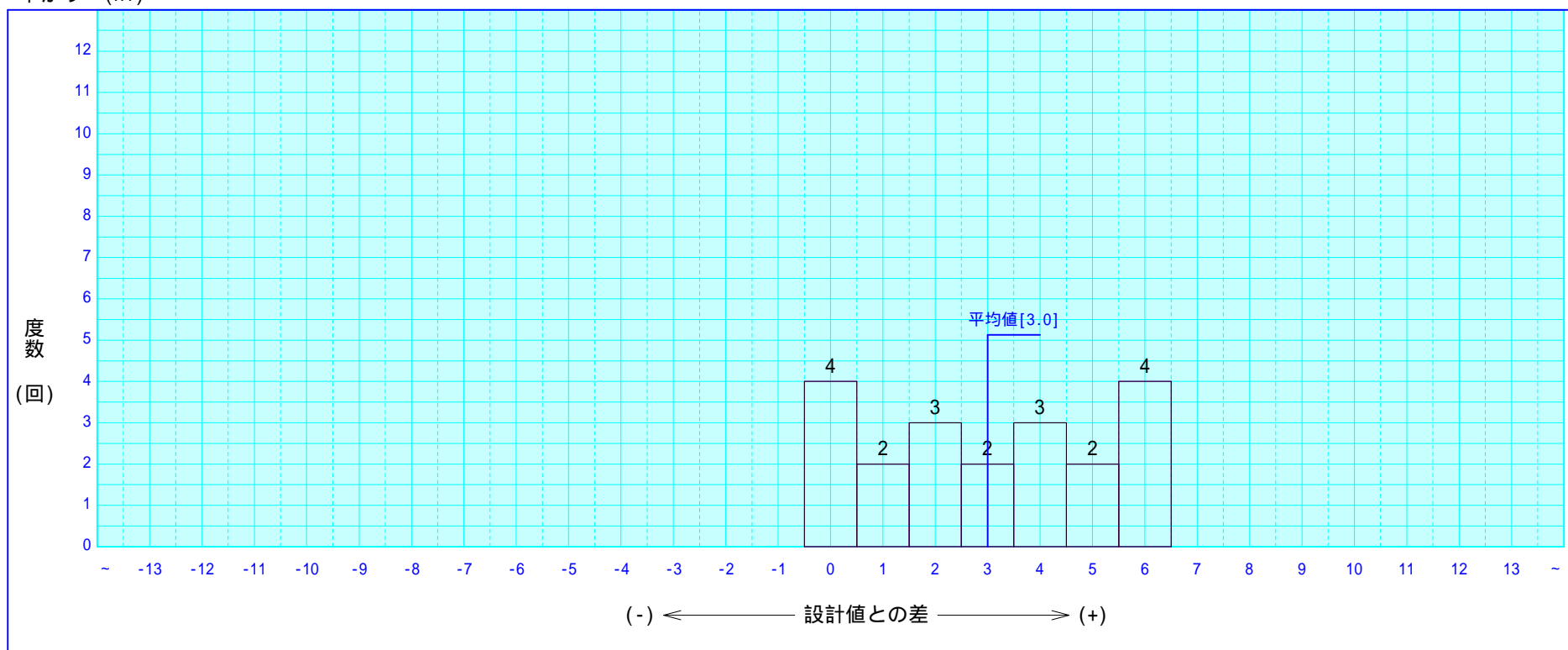
注) 不要な文字は=で消すこと。

# 上層 度数表

測定者 日本太郎

印

下がり (h1)



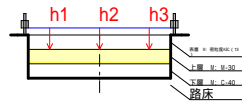


# 測定結果一覧表

工事名 国道 × 線修繕工事  
 工種名 上層

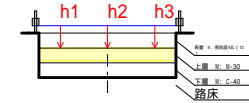
請負会社名 ウェストフィールド(株)  
 測定者 日本太郎 印

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h1

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h2

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					E = D - C	F = A - E
		BP	150	156	6	
		BP+1.736	150	152	2	
		BP+6.000	150	154	4	
		BP+12.00	150	151	1	
		BP+17.00	150	150	0	
		NO.1	150	154	4	
		NO.1+3.000	150	150	0	
		NO.1+5.500	150	151	1	
		NO.1+14.000	150	153	3	
		NO.1+18.000	150	154	4	
		NO.2	150	155	5	
		NO.2+6.000	150	152	2	
		NO.2+10.000	150	150	0	
		NO.2+15.000	150	150	0	
		NO.3	150	156	6	
		NO.3+5.000	150	155	5	
		NO.3+10.000	150	153	3	
		NO.3+14.000	150	156	6	
		NO.3+18.000	150	152	2	
		NO.4	150	156	6	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					E = D - C	F = A - E
		BP	112	117	5	
		BP+1.736	112	113	1	
		BP+6.000	112	112	0	
		BP+12.00	112	113	1	
		BP+17.00	112	114	2	
		NO.1	112	114	2	
		NO.1+3.000	112	112	0	
		NO.1+5.500	112	113	1	
		NO.1+14.000	112	113	1	
		NO.1+18.000	112	112	0	
		NO.2	112	116	4	
		NO.2+6.000	112	114	2	
		NO.2+10.000	112	115	3	
		NO.2+15.000	112	115	3	
		NO.3	112	115	3	
		NO.3+5.000	112	114	2	
		NO.3+10.000	112	113	1	
		NO.3+14.000	112	115	3	
		NO.3+18.000	112	114	2	
		NO.4	112	117	5	

記入要項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、フルーム（厚さ（T））、橋台（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
- 部分については発注者が記入する。

# 上層 出来形管理図表

工事名 国道 ×線修繕工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 日本太郎 印

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	mm

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差				
							-	0	+	+	+
1		BP h1	150	156	6						
		h2	112	117	5						
		h3	150	155	5						
2		BP+1.736 h1	150	152	2						
		h2	112	113	1						
		h3	150	154	4						
3		BP+6.000 h1	150	154	4						
		h2	112	112	0						
		h3	150	151	1						
4		BP+12.00 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	153	3						
5		BP+17.00 h1	150	150	0						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
6		NO.1 h1	150	154	4						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
7		NO.1+3.000 h1	150	150	0						
		h2	112	112	0						
		h3	150	150	0						
8		NO.1+5.500 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	151	1						

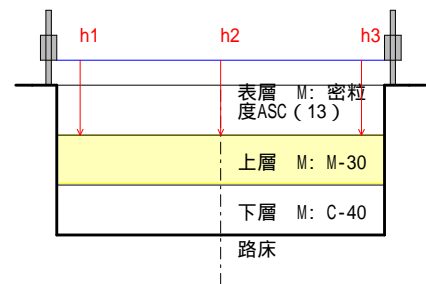
**記入事項**

1. 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ﾌﾙｰﾙ（厚さ（T））、橋台工（中心のｽﾄﾚ（e））等と記入する。
2. 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
4. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

h1

h2    h3

**測定箇所図**



# アルバム添付用出来形略図

工事名：国道 × 線修繕工事

工種	上層	測点	BP	出来形検測				
工種	上層	測点	BP	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	156	117	155
工種	上層	測点	BP+1.736	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	152	113	154
工種	上層	測点	BP+6.000	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	154	112	151
工種	上層	測点	BP+12.00	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	151	113	153
工種	上層	測点	BP+17.00	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	150	114	152
工種	上層	測点	NO.1	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	154	114	152
工種	上層	測点	NO.1+3.000	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	150	112	150
工種	上層	測点	NO.1+5.500	出来形検測				
					設計値	150	112	150
					実測値	151	113	151